

三股町議会だより

みまたんぎかい

よい人、よい町、よい政治。議員が編集した手づくり広報紙

vol. **104**

2021年8月15日発行
発行／三股町議会

特集

三股町議会 新体制が決定!

そこが聞きたい!

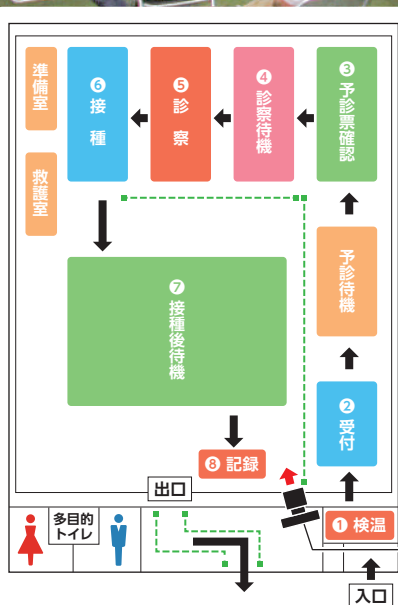
一般質問 8名

みまたん学校紹介

三股町立三股中学校

町内の高齢者(65歳以上)の
1回目のワクチン接種率は
90.5%となっております!
(7月12日現在)

(上)ワクチン接種会場内
(左)会場レイアウト図



第4回三股町議会定例会報告

一般会計他
補正予算等

すべて可決!!

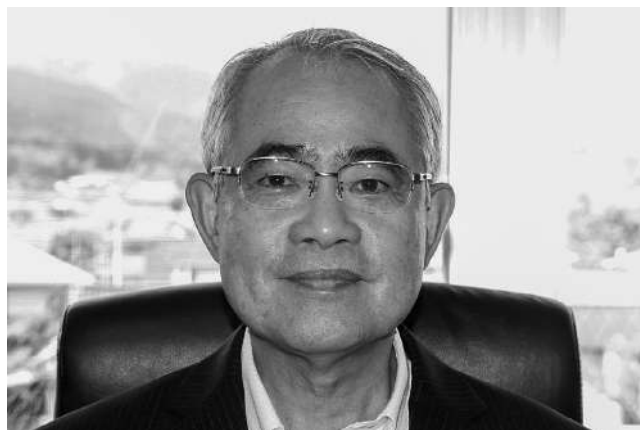


花と緑と水の町 三股町



三股町議会 新体制が決定!!

5月14日、三股町議会の新体制が決まりました。また、議会運営委員会委員、及び各常任委員会委員も新たに決まりました。



副議長
楠原 更三

先の臨時会に於いて、議会は会議制の下での議決機関であるという機能が働かず議会が混乱し、皆様に迷惑をお掛けすることになったことを申し訳なく思います。全会一致の議決が無視されるという異常事態が再び起こらないようにするために、今回の反省を下に全議員で議論を始めております。

混乱の中で副議長に再選出されましたが、その責務の重さを改めて真摯に受け止め、まずは開かれた議会を目指した議会改革に取り組みたいと思います。



議長
福田 新一

今回、町民が、町議会に大変関心を持たれた時期に、議長に選出されました。慌てず、騒がず、身を引き締める気持ちで、真剣に厳しい姿勢で取り組みます。

コロナ禍で地方が、見直されてきました。自然に恵まれ、唯一県内でも人口が増え続け、注目を浴びている三股町です。本町の特徴を生かし、将来を見据えたまちづくりが必要です。新たな前向きな取り組みと同時に、無駄を省くことも大きなポイントです。知恵を出し合い、建設的な意見が飛び交い、結果を出せる町議会を目指して運営していきます。



議会選出監査委員
堀内 義郎

公共下水道事業運営審議会委員	
池邊 美紀	
都市計画審議会委員	
福田 新一	山中 則夫
指宿 秋廣	
企業立地促進審議会委員	
福田 新一	池邊 美紀
堀内 和義	

緑化計画審議会委員	
福田 新一	内村 立吉
堀内 義郎	
土地開発公社理事	
福田 新一	楠原 更三
新坂 哲雄	
民生委員推せん会委員	
田中 光子	

男女共同参画審議会	
上西 祐子	
地域公共交通会議	
上西 祐子	
議会正常化調査特別委員会	
◎指宿 秋廣	○楠原 更三
委員は議長を除く議員全員	
◎…委員長 ○…副委員長	

総務産業常任委員会

総務課、企画商工課、税務財政課、都市整備課、農業振興課、環境水道課、会計課、議会事務局、選挙管理委員会及び農業委員会の所管に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項を審査します。



副委員長
上西 祐子



委員長
指宿 秋廣



委員
楠原 更三



委員
池邊 美紀



委員
堀内 義郎

文教厚生常任委員会

福祉課、高齢者支援課、町民保健課及び教育委員会の所管に属する事項を審査します。



副委員長
内村 立吉



委員長
堀内 和義



委員
田中 光子



委員
新坂 哲雄



委員
山中 則夫

一般会計予算決算常任委員会

委員長 内村 立吉

副委員長 池邊 美紀

委員は議長を除く議員全員

議会運営委員会

◎池邊 美紀

○内村 立吉

指宿 秋廣

新坂 哲雄

堀内 和義

田中 光子

議会広報編集常任委員会

◎田中 光子

○楠原 更三

指宿 秋廣

新坂 哲雄

◎…委員長 ○…副委員長

TOPICK

一般会計他補正予算等 すべて可決!!



一般会計補正予算《専決処分》

4,125万8千円 ▲増

【主な項目】

- コロナワクチン集団接種業務委託料
- 第3期三股町時間短縮要請協力金



一般会計補正予算

1億715万1千円 ▲増

【主な項目】

- 人事異動による人件費の増減
 - 子育て世帯生活支援特別給付金
 - 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金
 - 消防費のコミュニティ助成事業※
- ※コミュニティ助成事業とは宝くじの社会貢献広報事業の一貫として実施されている補助金



特別会計補正予算

【主な項目】

- 国民健康保険
人事異動に伴う人件費 247万4千円 ▼減
- 後期高齢者医療保険
人事異動に伴う人件費 10万円 ▲増
- 介護保険
人事異動に伴う人件費 305万6千円 ▼減
- 公共下水道事業
人事異動に伴う人件費 27万8千円 ▲増



町議会では、6月定例会を6月7日から21日までの15日間開催しました。今回の議会では専決処分、本年度一般会計補正予算、条例の一部改正、人事案件等（10議案）、報告4件が上程され、すべて可決されました。



条例改正についての報告です



茨木 健氏
(再任)



監査委員の選任について

人事案件

介護保険条例の一部を
改正する条例

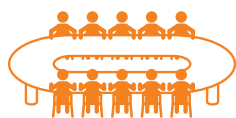


条例改正等

令和3年度
三股町第5地区
防災センター(仮称)
建設工事
7565万8千円
…株式会社今村建設



工事請負契約の締結について



令和3年度

第4回 三股町議会 定例会 採決結果

○は賛成 ●は反対 一は欠席 ※議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません。

議案 番号	議案名	結果	田中 光子	堀内 和義	新坂 哲雄	楠原 更三	福田 新一	池邊 美紀	堀内 義郎	内村 立吉	指宿 秋廣	上西 祐子	山中 則夫
47	令和3年度三股町一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	●	○	●

上記以外の議案第45号から第54号については、全会一致のため未記載としております。
議案第47号については反対討論もありました。(6pにも掲載しています)

臨時会

第3回 三股町議会 臨時会 (5月7日、11日～14日までの5日間開催)

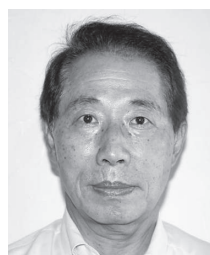
条例改正等

- ◎三股町税条例の一部を改正する条例
- ◎三股町固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例



人事案件

人権擁護委員の推薦について



黒木 正弘氏
(再任)



各常任委員会が下記日程で行われました

「常任委員会」は議案などを詳しく審査するための機関です。議員はいずれかの委員会に所属しています。

実施日	委員会（審査議案数）
6月15日（火）	総務産業常任委員会（2議案） 文教厚生常任委員会（4議案）
6月17日（木）	一般会計予算・決算常任委員会（2議案）

各委員会での審査過程でたくさんのことが議論されました。
各委員会での議案を紹介します。

一般会計予算・決算常任委員会

- 議案 第45号 専決処分した事件の報告及び承認について
（令和3年度三股町一般会計補正予算第1号）
議案 第47号 令和3年度三股町一般会計補正予算（第2号）



総務産業常任委員会

- 議案 第51号 令和3年度三股町公共事業特別会計補正予算（第1号）
議案 第52号 水利施設管理強化事業事務の委託に関する都城市との協議について

文教厚生常任委員会

- 議案 第46号 三股町介護保険条例の一部を改正する条例
議案 第48号 令和3年度三股町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議案 第49号 令和3年度三股町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）
議案 第50号 令和3年度三股町介護保険特別会計補正予算（第1号）

議案第47号 旧社会福祉協議会跡地の処分について反対意見が述べられました。

議会正常化調査特別委員会の報告

第3回（6月7日）	第4回（6月21日）	第5回（7月7日）
① 審決の流れについての確認	① パワハラ実態の聞き取り	① パワハラ実態の聞き取り
② 議会三役の任期について	② 議会ハラスメント根絶条例の草案について	② 会議規則の改正について
③ タブレット返還規定の確認	③ 会議規則の改正について	③ 審決の経過報告

三股町ホームページでも
ご覧いただけます！

三股町

🔍 検索

三股町 HP > 行政情報 > 三股町議会 > 議会正常化調査特別委員会

一般質問

そこが聞きたい！

一般質問とは

議員が町の事務の執行の状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長などに求め、町が町民のために適切な町政運営を進めているかをチェックするものです。

令和3年 第4回(6月)三股町議会定例会 一般質問一覧

質問者	質問事項	頁
指宿 秋廣議員	① 運動公園を多目的に利用することはできないか ② 自治公民館と行政事務連絡補助員について ③ 旧五本松跡地の利用について ④ 新型コロナウイルスの対応について	8p
楠原 更三議員	① 三股らしさについて ② 観光の振興について ③ 梶山城跡について ④ 職員の心得について	9p
上西 祐子議員	① 三股駅のバリアフリーについて ② 後期高齢者に対する針、灸、あんまの助成制度について ③ 新型コロナワクチン接種について	10p
堀内 和義議員	① 町内における自転車通学路の安全対策について ② 道路交通法改正に伴う自転車保険加入について	11p
田中 光子議員	① 役場職員の接遇について ② 買い物困難者支援について ③ 災害時の避難体制について	12p
山中 則夫議員	① 町政の諸課題の取組について	13p
内村 立吉議員	① 新型コロナワクチン接種について ② 防災、災害対策について ③ 畜産について ④ 上米公園へ通ずる道路について	14p
池邊 美紀議員	① 消防団の消耗品と報酬について ② 新型コロナ対策について	15p

● 8p～15pは一般質問のやりとりのの中から
質問した議員自らが抜粋した内容を掲載しています。

傍聴者数：延べ13名
ありがとうございました。

Q 支部連絡の印刷を町でできないか



A 自治公民館長会議で意見を伺う

教育課長



行政事務連絡補助員について

Q 自治公民館の支部長は、一方で行政事務連絡補助員として、回覧や連絡などを行っています。

しかし、コロナが流行している現在は支部内の総会や連絡などができずに、印刷物で行っています。そこで、支部長が役場の印刷機を使用することはできないでしょうか？

A 教育課長

自治公民館長と同じように支部長に印刷機を開放した場合、使用頻度が一挙に増えてしまい、故障発生の増加が想定されます。

しかし、自治公民館や町民との連携を大事にしているので、まず、自治公民館長会議の中で意見を伺います。

運動公園の多目的利用について

Q コロナの流行で、運動や散歩をする人が増えてきているので、周回路を整備しては？

A 町長

周回路の整備は考えていませんが、散策などに支障がみられる箇所の側溝整備や蓋の設置などは、年次的に行い、公園利用の利便性を高めます。

Q 運動公園に健康器具などを設置するべきでは？

A 都市整備課長

公園の長寿化計画の中で、既存施設の機能や利用状況を踏まえ検討していきたいです。

旧五本松跡地の利用について

Q 平成29年6月議会で旧社会福祉協議会跡地の質問をしました。そのときの木佐貫町長の発言を要約すると、「五本松団地の跡地の活用、それと合わせた形でこの活用も視野にいれるので、現在のところ売却の予定はありません」と明確に売却を否定していますが、いつなぜ変更になり、議会にこの変更を知らせなかったのでしょうか？

A 企画商工課長

五本松団地の跡地利用については、町民ワークショップの開催、町民アンケートなどを踏まえ、基本構想を作成し、審議会に諮問し、了承されました。

A 総務課長

令和2年4月の財産処分検討委員会で、民間への売却が決まり、令和3年4月に2001万円で売却が決定しました。売却することを事前に説明しなかったことは、お詫びします。

新型コロナウイルス対応について

Q 新型コロナウイルス感染症の防止を呼びかける防災無線が、決まった時間に、決まった内容を繰り返し放送していますが、三股町独自の内容を放送するべきでは？

A 総務課長

防災無線の活用方法として、いい方法と考えられるので、町民生活課長とも検討していきたいです。

Q 高齢者のワクチン接種が終了後は、自治体によっては保育士さんから幼稚園の先生、そして学校の先生と順番に対象者を考えている自治体もあるが三股町はどのように考えていますか？

A 町民生活課長

高齢者が終わったら、順番に年齢を引き下げて、接種券を配布したいと考えています。



会場入口

Q 民俗芸能を町指定文化財に



A 指定について検討したい

教育長



他の自治体と同じような伝統芸能が指定されている例はあります。本町は本町の判断で指定については考えていきたいと思っています。その場合、指定要件の提出が必要ですので町の方でも保存会をサポートしながら、指定できないのか検討していきたいと思っています。

A 教育長



太郎踊り

棒踊りやジャンカ馬踊り、太郎踊りなどの13の民俗芸能は三股らしさを表すものです。現在、補助金の交付は行われていますが、その価値を次世代に伝えていくためにも、もう一歩進んで、町指定の無形民俗文化財にできないでしょうか？

三股の民俗芸能

A 教育課長

文化財保護条例では、重要なものを町指定とするとされていますが、民俗芸能については、芸能誕生の経緯や歴史的背景を裏付ける史料の根拠が不足していることから、指定への検討は行われてきていません。ただ、これらの民俗芸能は継承していくべきであるという認識のもと、今後も継続して支援していく考えです。

観光の振興課

総合計画の中に通年型・滞在型観光地の整備を進めるとありますが、どのような計画がありますか？

A 企画商工課長

通年型としては、本町もその一員である県南部広域観光協議会等で周遊ツアーや体験ツアーの計画があり、その中に本町に立ち寄るツアーの企画を提案したり、これまでに作成された町内のマップを活用したウォーキングや自転車を使ったサイクルツーリズムの取り組みについても検討したいと思っています。

滞在型としては、宿泊施設の整備の必要があると思いますが、現状では民家の参入は見込めません。ただ、古民家を活用した宿泊施設整備については一部望みがあると期待しています。そこで、民間の事業者に対して、町とし

ての応援の方法について検討したいと思っています。

梶山城跡の整備

梶山城跡において、今できる整備にはどのようなものがありますか？

A 教育長

梶山城の各遺構を案内する簡易な順路表示の設置が考えられます。ただ、整備が進んでいない山林であることから、地元の協力が不可欠であります。関係機関と協議した上で、実施に向けて検討していきたいと考えています。

職員の心得

職員の心得10か条のその後の取り組み状況と現時点で見られる成果は？

A 総務課長

職員一人ひとりが常に意識し、行動が高められるように、10か条の各部署への掲示、パソコン起動時画面での掲示等を通して、実効性を高める取り組みを実施しています。今後毎日業務の成果は、年2回の上司面談を通して判断していきたいと考えています。

Q 三股駅を利用しやすくする方策は



A 検討を重ねている

町長



三股駅の バリアフリーについて

Q 三股駅は電車に乗るには、階段を上り下りしなければならず、足の悪い人、高齢者にはとても不便な駅です。高齢者や体の不自由な方がもっと電車に乗りやすくするための手立てはないでしょうか。JRとの話し合いはなされていないのか伺います。

A 町長

三股駅のバリアフリーについては、町行政の重要な課題として受け止めています。これまでも、エレベーター設置やスロープ設置等について検討してきましたが、町独自では多大な初期投資や維持管理費が必要で暗礁に乗り上げていたところでした。

駅舎から跨線橋を渡らずにプラットホームに行ける方法、踏切について、昨年度からJR九州鉄道事業本部と検討を重ねています。

A 総務課長

移動手段の改善について昨年8月からJRと協議・検討を重ね、費用面での素案として踏切設置によるホームのフラット化に限定し協議・検討しています。

ただ設置には、国の承認が必要であることや、踏切廃止を推奨している国に対し十分な安全対策を講じた計画申請が必要であること等の課題を確認し

た上で、JRに踏切設置に関して
①全国のホーム改善事例について
②事例における費用と負担について
③踏切設置による安全対策の提案についての調査、取りまとめをお願いしているところです。



三股駅



三股駅跨線橋

後期高齢者へのはり・きゅう・あんま助成制度について

Q 74歳以下のはり・きゅう・あんまの国保助成は60回、後期高齢

者は年24回の施術料助成が行われていますが、後期高齢者に助成が少ないのは不公平であり、高齢者福祉の後退では？
宮崎市、都城市では高齢者の負担軽減のため、市独自で24回の追加助成が行われています。
本町でも町独自で追加助成できるようにありませんか？

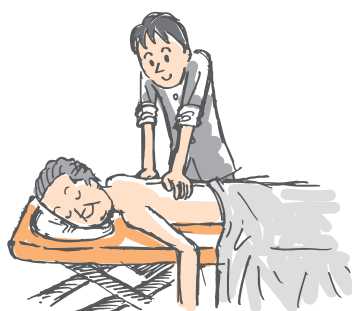
A 町民保健課長

はり・きゅう・あんま助成は宮崎県後期高齢者医療広域連合が行っています。

この施術料助成制度は、神経痛やリウマチ等の末梢神経疾患及び運動器疾患の施術に1日1回、年24回、1回1000円の助成を行うものです。

利用実績を見ると、昨年度は304名の方に施術料助成受療証を交付しています。その内、235名の方がはり・きゅう・あんま助成を利用され、1回〜23回の利用者が210名、24回利用者が25名となっています。

そのような状況なので、本町においては現状維持と考えています。



Q 自転車通学路の危険箇所の把握は



A 把握している

教育長



町内における自転車通学路の安全対策について

Q 三股中学校生の自転車通学路の確認、危険箇所の把握はされていますか？

A 教育長

多くの自転車通学生が集中する中学校周辺は交通事故防止のため、通学路が決められ、危険箇所については、教職員が下校指導と校区内のみまもり指導の中から、把握されています。

Q 危険箇所と思われる勝岡・新坂の勝岡納骨堂付近のカーブ緩和対策はできませんか？

A 町長

先般、都城警察署の所長や交通規制課長などから具体的に交差点の改良についてアドバイスをいただきました。信号機設置についての強い要望も受けていますので、まずは信号機の設置を解決していく考えです。その中で道路幅員や歩道幅員の拡幅がどこまで可能なか十分検討させていただきたいと考えています。

A 都市整備課長

納骨堂付近の交差点につきましては、交通量の増加や視距の不良により危険箇所として位置づけられているこ

とから、信号機設置の要望も警察署におこなっています。今後モ交通量の増加が考えられることから関係機関や関係者の意見を伺いながら検討していきたいと考えています。

Q 三股中学校周辺の通学路の路側帯に自転車ナビマーク・ナビラインの設置はできませんか？

A 都市整備課長

設置については、交通管理者である警察署や道路管理者である町、学校関係者などの協議調整を経た上で検討することとなります。今後、関係機関や関係者の意見を伺いながら、表示の検討を行う必要があると考えております。



自転車ナビマーク

Q 中学校における自転車の安全運転講習会は実施されているのですか？

A 教育長

毎年4月に外部講師を招いて講習会を実施しています。さらに学期1回を目安に、自転車通学生集会を開催して、危険箇所の確認や一旦停止等のルールの徹底について指導しています。

自転車保険加入について

Q 道路交通法改正に伴い自転車保険加入が義務化されましたが、三股中学校の自転車通学生の加入状況は？

A 教育長

保護者へのアンケート調査結果によりますと、自転車通学生639名に対する割合では34.3%となっています。

Q 自転車保険への加入推進の取り組みは？

A 総務課長

宮崎県自転車条例が施行され、自転車保険加入が義務化されたところで、昨年1回、今年は3月と5月に回覧差込、町ホームページへの情報掲載、総合窓口へのチラシ設置にて、町民への周知・啓発を図っているところです。



三股中学校駐輪場

Q 役場職員の接遇は？



A 職員心得の意識浸透を行う

総務課長



役場職員の接遇力向上について

Q 接遇マニュアルを作成できないでしょうか？

A 総務課長

マニュアルがあっても実行に移すためには相手に対する意識改革が第一に必要と考えるので、「三股町職員心得10か条」の意識浸透に向けた取り組みを行っていきます。

Q 行政サービスを提供するためには、接遇力の向上が必要だと思います。接遇関連の意見や要望は何件ありますか？

A 町長

令和2年度は「窓口における接客態度が悪い」が2件、令和3年度は「電話対応において名前を名乗らない」が2件です。職場実態調査の結果では「自ら声掛けする姿勢」「電話対応」「待機時の案内」「説明の簡潔さ」等が優れていると評価されております。

Q 接遇研修を行い、どのように活かされているのでしょうか？

A 総務課長

接遇研修は、全職員を対象に毎年行い、令和2年度は「窓口業務改善事業」を活用し、民間業者委託による抜き打ちでの調査を実施しました。第三者の

視点から現場の実態に沿った研修となったことで、受講した職員に、活かされたものと考えます。

買い物困難者支援について

Q 徒歩圏内で生鮮食品をはじめとする生活必需品を購入することができない店舗が不足している地域はどこでしょうか？

A 企画商工課長

第5地区、第4地区、餅原地区には商業施設がありません。また、第2地区、第3地区においても徒歩圏内に店舗がない世帯があることから、一概に地域別で店舗不足を判断できません。

Q 買い物困難者に買い物しやすい環境を提供する「移動スーパー」を利用してはどうでしょうか？

A 企画商工課長

民間の参入による移動販売の協力もお願いし、買い物困難者のニーズ調査を実施するなどし、行政としての対応については検討させていただきます。



災害時の避難体制について

Q ペットと一緒に避難できるところはどこでしょうか？

A 総務課長

ペット避難所の設置に関する協議をスタートさせたところです。避難施設、管理責任、生活ルール等のペット避難に関する運用マニュアルを早急に策定していきたいと考えます。



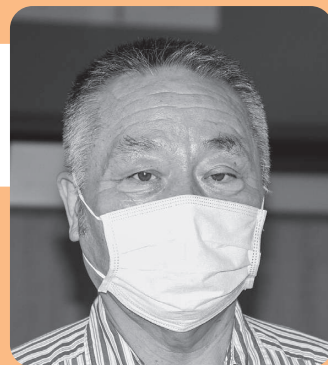
環境省発行
「ペットも守ろう！防災対策」

Q 災害無線が聞こえにくく、ネット環境や携帯電話を持たない方への情報提供は？

A 総務課長

第6次三股町総合計画にある新たな情報伝達手段の構築をすすめることと、情報の取得困難な方への配慮として自主防災組織の推進・強化や、土砂災害特別警戒区域内の希望者に戸別受信機配布の検討も必要と考えております。

Q ふるさと納税に力を入れるべき



A 取り組みの強化を図っている



町長

ふるさと納税(本町への寄附)について

Q 今年の3月14日、県内の「ふるさと納税の寄附額の合計(20年12月までの9か月間分)」がマスコミで大々的に発表されました。報道内容を見てびっくりし、ショックを受けました。県内1位の都市は全国でも1位、本町は県内で26市町村中22位でした。自主財源確保のためにも、ふるさと納税に力を入れるべきでは?

A 町長

本町でも「ふるさと納税」募集に力を注いでいますが、認知度・PR不足・返礼品数等から苦戦中であり、他自治体に大きく水をあけられ大変申し訳なく思っています。昨年4月から12月の寄附額が7860万円で前年の額を下回っています。今年度は、年1億5千万円を目標に取り組みたいです。

外部評価導入について

Q 町財政も増々厳しい状況になってくるので、今こそ外部からの声・意見を取り入れ、より良い町づくりを実現させるためにも、外部評価導入を考えるべきでは?

A 町長

事務事業評価や負担金等の審査内容については、これまで議会でも報告して

いますので、今後、議会からの意見をいただきたいと思います。

A 企画商工課長

町民の代表者や外部有識者等で構成される「地方創生推進会議」等で審査・評価をいただいているところであり、現時点では外部評価導入は考えていません。

スポーツ少年団の利用施設について

Q 三股町のスローガンとして町長はアスリートタウンを打ち出していますが、子ども達の将来を大きく伸ばすつもりであれば、大人の施設ばかりではなく、スポーツ少年団の施設の充実も考えるべきでは?

A 町長

スポーツ少年団の野球場については旭ヶ丘運動公園内にソフトボール場があり、また各小学校の運動場も利用できます。施設利用の要望等には教育委員会に対応します。

Q 本町の文化会館の南側に多目的広場・スポーツ少年団用の広場をつくってみては?

A 町長

農地として大事な場所であるため、農地として利用したいです。本町のみで全ての施設を整備する

のではなく、圏域の中で考え、効率的な財政運営をはかっていきます。

植木公園の整備について

Q 以前、固定資産税の中に目的税であった「都市計画税」がありました。個人的には植木の住民が納めた税金は、植木地域のために使ってほしいと思うのですが、実際は他の地域のために使われており、その結果、植木の整備が遅れてきたと思っています。せめて今回、植木公園の休憩所等の整備をお願いできませんか?

A 都市整備課長

植木公園の休憩施設などの設置に当りましては、既存施設の機能や配置状況、利用状況を踏まえた上で、その必要性を検討していきます。



植木公園

Q 基礎疾患へのワクチン接種は



A 個別接種を行う予定

町民保健課長



新型コロナウイルスワクチン接種について

Q 60歳未満の基礎疾患のある方への対応は？

A 町民保健課長

7月から、かかりつけの医療機関で、個別接種を行う予定としています。

Q 新型コロナウイルスワクチン接種対象者数について、医療従事者数、65歳以上の人数、64歳以下の人数、1日接種者数について伺います。

A 町長

医療従事者の対象者は、総人口の3%の算定方法で782名、65歳以上の高齢者7434名、64歳以下は11817名となっています。1日の接種者数は、5月の1回目の接種者数180名、6月から2回目の接種も始まり、1日270名の接種を行っています。

Q 連絡がなかった人への対応は？

A 町民保健課長

6月から個別接種も行われていますので、予約をされていない人は、かかりつけの医療機関での個別接種、または、高齢者施設での接種となります。予約をしていて当日来られない方への対応は、接種の有無を確認し当日、

キャンセルの場合は、待機者の接種となります。

防災、減災、避難所対策について

Q 今年はコロナ禍での早い梅雨入り、そして長期化も予想されています。コロナ禍での防災、減災、避難所対策について伺います。

A 総務課長

災害に備えての準備について回覧及びホームページで周知を行っています。避難所対策については、運営マニュアルに沿って対応しますが、消防団と連携しながら適切な準備を進めていきたいです。

畜産について

Q 畜産センター建て替えの計画について伺います。



畜産センター

A 農業振興課長

建て替えの検討、施設規模、費用負

担、多面的利用の検討、管理運営について、都城農協等の関係機関と協議を行っているところです。

Q 子牛の能力を判断する指標として和牛子牛市場に※ゲノム(ゲノミック)育種価を取り入れることはできませんか？

※ゲノム育種価：遺伝子(DNA)情報を活用して牛の持っている遺伝的能力(育種価)を推定する値(評価する技術)のことです。

A 農業振興課長

全国的に普及、利用されつつあります。現在、県独自の種雄牛による改良を行っていることから、家畜改良事業団との契約事項を含め、検証を行っている状況であります。

上采公園へ通ずる道路について

Q 上采公園に通ずる道路改良工事状況についての現況と今後は？

A 都市整備課長

今回の交差点改良工事は、櫛田・山田・田上線へのアクセスが良好となるよう幅3メートル程度の左折レーンを追加するものです。交通の円滑化の向上を図るとともに、安心・安全な公園利用を推進するものです。

Q 消防団の待遇の見直しをすべき



A 予算の範囲内で実行している

町長



消防団の消耗品について

Q 地域の安全・安心を担っている消防団は、火災における消防活動だけでなく、年末の警らによる火災予防運動、年初の消防出初式、交通安全活動や地域のイベントでの交通整理、毎月の点検活動や清掃活動、大雨や台風などで警報が出れば、詰所にて警戒待機しています。

仕事のかたわら、地域のためにと日頃から活動し、何かがあれば即応体制で応じてくれる頼もしい存在で、本当に頭が下がる思いであります。そんな消防団についてですが、合羽やゴーグル、ジャンパーなどは消防活動に必要であるが、なぜ支給されないのでしょうか？

A 町長

消防団活動に必要な団服、ヘルメット、キャップ帽、長靴、合羽等の消防団活動に必要最小限の消耗品は危機管理係で予算の範囲内で完備しており、必要に応じて支給しています。各部の独自性を反映させたジャンパー等の消耗品は部の活動予算において購入しています。

また、消防団全体に必要な消耗品の購入選定は、消防幹部会の意見や経過年数を考慮した上で予算の範囲内において実行しています。

Q 現状として、合羽は部で購入している場合もあり、ゴーグルも経年劣化が見られます。出初式で着ているジャンパーは町が支給すべきでは？

A 総務課長

合羽は数に限りがありますが、準備はあります。ゴーグルについても幹部会などで要望があれば支給できます。現在各部で揃えているジャンパーは幹部会で協議し、予算を伴うので計画的に進めていきます。

Q 操法大会で他の地区ではTシャツなどに統一感がみられますが、三股町はできないのでしょうか？

A 総務課長

意識の統一性など、訓練に必要な消耗品として今後幹部会を通じて進めていきます。

消防団の報酬の見直しについて

Q 消防庁から年額報酬・出勤報酬や支給方法に関する通達が出ていますが、三股町の現状は？

A 総務課長

年額報酬は類似団体を見ると部長級以上は低い傾向、班長以下は高い傾向にあります。出勤手当は災害時や訓練

だけでなく、豪雨等での長期の警戒態勢などにも配慮しており、支給単価は高い状況にあります。

Q 災害時の出勤報酬を1日あたり8000円にするよう通達があり、条例改正も伴うので、早めに進めるべきでは？

A 総務課長

幹部会等で協議して条例改正を進めます。

Q 報酬や費用弁償などの支払い方法は個人への直接支払いにすべきでは？

A 総務課長

現在、各部への支払いとなっており、消防庁の通達もあるので幹部会で協議を進めます。

新型コロナ対策について

Q 無駄になったワクチンの数は？

A 町民保健課長

無駄になったワクチンは、6月11日現在ありません。

Vol.1

三股町立三股中学校

住所/三股町大字樺山3548
設立/昭和22年 生徒数/865名

みまたん学校紹介

三股町にある小中学校の1校にスポットをあて、タブレット導入による学習の成果や、独自の教育や取り組みなど、各校の特色をご紹介します。

生徒用タブレットパソコンが
全生徒に導入

GIGAスクール構想に伴い、全校生徒にタブレットパソコンが導入されました。

生徒は、探究学習における調べ学習や発表・表現時に使用するプレゼンテーション作成、電子ドリルを用いたの演習など様々な活動を行っています。演習の成果を基に、生徒に合わせた学習が行われるよう、改善を図りながら取り組んでいます。

また、校舎内において高速無線通信環境が整備されました。

県内一の生徒数の本校において、コロナ禍の中、全校生徒が一堂に会しての教育活動が困難な状況でした。しかし、ライブ配信をとおして、講演会や生徒会活動の様子を各教室で視聴することができるようになりました。

三股町児童
生徒憲章

町内小中学校では「三股町児童生徒憲章」(以下の取組のほか、“気持ちのよいあいさつ”や“郷土みまたに関する学習”などがあります)を掲げています。“文教みまた”の児童生徒として誇りをもって学校生活を送っています。



登校・下校のときは校門できちんと礼をします



授業の始まりには黙想・座礼をします



無言清掃で学校をきれいにします

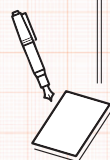
議会広報編集常任委員会

委員長
田中 光子副委員長
楠原 更三委員
新坂 哲雄委員
指宿 秋廣

議会広報編集常任委員会は新体制となり、皆様に手にとって読んでいただける広報紙となるよう、これからも努力してまいります。皆様からのご意見をいただくと大変ありがたく思います。

(田中)

編集後記



コロナ禍で、収束の決め手とされるのがワクチン接種です。

円滑なワクチン接種体制を日々改善し整え、高齢者の希望する人は、ほぼ接種が終わり、優先接種もすすんでいるようです。

今回から、町内の小・中学校の特集を企画しました。昨年度、全学校に導入されましたタブレットパソコンの取扱状況と各学校の不断の努力などについて、町民の皆様にお知らせしていきたいと思っています。

議会広報編集常任委員会は新体制となり、皆様に手にとって読んでいただける広報紙となるよう、これからも努力してまいります。皆様からのご意見をいただくと大変ありがたく思います。